

科目名	人間と科学Ⅱ(歴史学)	英語科目名	Cultural Science(Historical Studies)
開講年度・学期	平成28年度 後期	対象学科・専攻・学年	全学科 5年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	1単位	単位種類	履修単位
担当教員	酒入陽子	居室(もしくは所属)	管理棟3階
電話	内線173	E-mail	ysakairi@小山高専ドメイン名
授業の到達目標	授業の到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE基準
1. 過去の歴史を学ぶことにより、今日の国際的な社会のしくみや、国家間の、結びつきや対立を、歴史的な視点から説明できる。	①	D	a b
2. 日本の現代社会と前近代社会とを比較して、その違いや特色を説明できる。	①	D	a b
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
到達目標1-2: 定期試験において60%以上の得点により達成とする			
到達目標1-2: 中間試験の成績、課題に対する提出物、授業での発言や報告内容で評価する			
評価方法			
次の2項目に対する加重平均により評価する。			
1. 定期試験の成績: 70%			
2. 提出物の成績、中間試験の成績、授業中の発言や報告における内容: 30%			
授業内容		授業内容	
<b>テーマ1:</b> 19世紀末～第二次世界大戦までの世界の様子を、映像というリアルな資料を見ながら考えていく。  1. イントロダクション 20世紀の幕開け 2. 第一次世界大戦 — 帝国主義の果てに人類が経験したものは— 3. アメリカの繁栄 光と影 — 1920年代のアメリカ— 4. ヒトラーの野望 — 独裁者は民衆の支持の中から生まれた— 5. 第二次世界大戦 — 悲惨な戦場とユダヤ人絶滅収容所— 中間試験		<b>テーマ2:</b> 前近代の社会を、当時の文献資料から読み解いていく。地域の歴史から、現代社会を考える。  1. イントロダクション 小山氏一族と古文書・記録の世界 2. 鎌倉時代の小山氏と東国 3. 室町時代の小山氏と関東公方 4. 戦国時代の小山氏 5. 近世の小山氏 6. エピローグ 小山氏一族の興亡と北関東  ※上記の内容を適宜取り上げていく予定。 ※授業内容に変更が必要となった場合は、受講者に対して速やかに通知の上これを行なう。	
キーワード	映像 戦争 戦国時代 法令		
教科書	特に指定しない 授業中にプリントを配布		
参考書	必要に応じて指示する		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	地理、政治経済、歴史、倫理社会、哲学、歴史学		
現学年の関連科目	人間と科学Ⅰ		
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
1. 講義の中で、毎時間、授業内容に関連したリアクションペーパー(提出物)の提出を求めます。積極的に授業に参加するように。 2. 定期試験では、各自のリサーチに基づいた小論文を課します。			
シラバス作成年月日	平成28年2月29日作成		